

## 地方行政サービス改革の取組状況等(平成31年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
272329	大阪府	阪南市	都市 II-3

### (1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.5%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			87.7%	91.4%
電話交換			93.9%	94.1%
公用車運転			89.3%	87.6%
し尿収集			100.0%	98.0%
一般ごみ収集	○	当面の間継続。今後必要に応じて検討していく。	98.8%	97.3%
学校給食(調理)			87.2%	69.7%
学校給食(運搬)			98.6%	90.7%
学校用務員事務	○	当面の間継続。今後必要に応じて検討していく。	46.5%	35.6%
水道メーター検針			100.0%	98.9%
道路維持補修・清掃等			100.0%	97.1%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.0%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.6%
ホームページ作成・運営			97.2%	97.2%
調査・集計			97.3%	96.2%

※平成31年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

### (3)窓口業務

**総合窓口の設置**

設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
------	--------	---	------	---

**BPRの手法を用いた業務分析**

取組状況	→	業務改革効果	
------	---	--------	--

**窓口業務の民間委託**

委託状況	委託予定無し
------	--------

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
14.0%	36.0%	13.2%	23.6%

### (4)庶務業務の集約化

**実施状況**

実施状況	委託状況	→	対象部局	対象業務
実施予定無し	委託予定無し	→	首長部局 企業局 教育委員会 その他 給与 旅費 福利厚生 財務会計	

**BPRの手法を用いた業務分析**

取組状況	→	業務改革効果	
------	---	--------	--

【参考】

類似団体	
実施率	委託率
45.3%	4.7%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
28.9%	3.2%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。  
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

各職場の担当が各事業を行いつつ庶務もやっている中では、庶務業務の集約が人員削減等につながらず、設置することにより経費がかかることが見込まれる。

### (2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	1	1	100.0%		0		62.1%	39.8%
競技場(野球場、テニスコート等)	5	4	80.0%	使用料が無料の施設があるため。	0		63.8%	47.6%
プール	6	6	100.0%		0		70.4%	50.2%
海水浴場	0	0			0		36.4%	13.6%
宿泊休業施設(ホテル、国民宿舎等)	0	0			0		82.4%	86.5%
休養施設(公園浴場、海・山の家等)	0	0			0		74.5%	76.0%
キャンプ場等	0	0			0		70.2%	58.1%
産業情報提供施設	0	0			0		67.2%	75.0%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		54.5%	64.2%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	52.0%
大規模公園	0	0			0		57.1%	42.6%
公営住宅	0	0			0		12.1%	14.3%
駐車場	1	0	0.0%	指定管理者制度導入の必要性について検討しているため。	0		56.5%	38.0%
大規模公園、斎場等	0	0					46.6%	21.8%
図書館	1	0	0.0%	「指定管理者制度導入の方針(平成18年3月)」に基づき、各施設の指定管理者制度の導入を進めているため。	1	地域との関わりが重要であり、専門知識を持った職員の配置が必要であるため。	25.3%	19.4%
博物館(国史跡、国史蹟、国史跡等)	0	0			0		33.3%	27.8%
公民館、市民会館	3	0	0.0%	「指定管理者制度導入の方針(平成18年3月)」に基づき、各施設の指定管理者制度の導入を進めているため。	3	地域との関わりが重要であり、専門知識を持った職員の配置が必要であるため。	31.1%	23.0%
文化会館	1	1	100.0%		0		74.0%	51.8%
会館、研修所等(青少年の家を含む)	0	0			0		42.9%	48.0%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	73.5%
介護支援センター	0	0			0		66.7%	50.4%
福祉・保健センター	2	1	50.0%	「指定管理者制度導入の方針(平成18年3月)」に基づき、各施設の指定管理者制度の導入を進めているため。	1	専門的知識を有する市の職員が必要と考えているため。	61.1%	53.2%
児童クラブ、児童館等	8	8	100.0%		0		19.3%	23.0%

### (5)自治体情報システムのクラウド化

**実施済**

実施済	○	→	類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
		→	自治体クラウド 単独クラウド	平成30年度	

**実施予定**

実施予定		→	類型	実施予定時期
		→	自治体クラウド 単独クラウド	

**検討中**

検討中		→	検討状況
		→	

**未実施**

未実施		→	実施しない理由
		→	

【参考】

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
24.4%	40.7%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
28.9%	39.4%

### (6)公共施設等総合管理計画

**策定済**

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期
-----	---	---	------	---	--------

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
策定割合	策定割合		
100.0%	99.8%		

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
作成割合	作成割合		
100.0%	94.8%		

### (7)地方公会計の整備

**統一した基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)**

作成済	○	→	作成予定	→	作成完了予定年度
-----	---	---	------	---	----------

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
作成割合	作成割合		
100.0%	94.8%		

(注)統一した基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するよう要請されているが、当該調査における「作成済み」は、平成27年度から平成29年度までのいずれかの決算に係る財務書類を作成した団体をいう。